

6月16日(月) 全校朝会の話

楽しい梅雨にしましょう! ～思いやりの心で!!～

おはようございます。

今日は、今の季節、「梅雨」についてお話しします。

梅雨ってどんな季節でしょうか？

梅雨は、この時期に日本に訪れる雨の多い時期のことです。じめじめして、洗濯物が乾きにくかったり、気分がどんよりしたりすることもありますね。

しかし、梅雨には大切な役割もあります。この時期にたくさんの雨が降るおかげで、私たちはきれいな水を飲むことができたり、田んぼや畑の作物も元気に育つことができたりします。雨が降るからこそ、美しい緑を保つことができるのです。緑輝く季節への準備という感じですね。



梅雨を楽しく過ごすために

雨の日が続くと、外で遊ばなくて残念な気持ちになることもあるかもしれませんが、でも、見方を変えれば、お家でゆっくり過ごしたり、読書をしたり、ゆったりとした時間が増えると考えられることもできます。

そして、この梅雨の時期をみんなで楽しく過ごすために、いちばん大切なことがあります。それは、「思いやり」です。

例えば、傘のしずくが周りの人にかからないように気をつけたり、廊下や階段が濡れないように気を付けたりすることも思いやりですね。

この思いやり、皆さんの生活にとっても大切です。特にこの時期、4、5、6年生は、宿泊行事への準備が始まります。

5年生は、もう来週から霧ヶ峰に行きます。

4年生は館山臨海学園へ。

6年生は日光林間学園へ。

1から3年生も高学年になったら全員宿泊学習へ行きます。

宿泊学習こそ、思いやりが大切です。梅雨を楽しみながら、思いやりの心で過ごしましょう。

